

平成 26 年度 事業報告

(H27年6月3日理事会承認)

I 雇用環境の整備の推進

1 「とっとり仕事・定住人材バンクシステム」の周知・普及

「とっとり仕事・定住人材バンクシステム」の周知を図るとともに、IJUターン等就職希望者及び県内の求職者に対して、県内企業の求人情報の提供や相談等を行った。

(1) バンクシステムの周知・登録促進

- ・平成26年5月に、県（商工労働部、県教委）と連携して高校既卒者（平成25年3月卒業）の保護者に資料を送付した。
- ・新聞及びSNS等の広報媒体を活用しバンクシステムを周知した。
- ・企業ガイダンス等で就職活動中の大学生等に登録勧誘した。
- ・バンクシステムの定期的なメンテナンス（5月・9月）を行い、最新の就職情報を提供した。

とっとり仕事・定住人材バンク登録者の推移

(単位：人)

区 分	求 職 登 録 者 数						メルマガ登録者数				合計
	居住地別		職 業 別			小計	居 住 地 別			小計	
	県外	県内	一般	学生	不明		県外	県内	不明		
H26.4～27.3末 削除数	138	31	79	90	0	169	21	30	1	52	221
H26.4～27.3末 増加数	519	83	335	267	0	602	79	106	1	186	788
H26年度末	1,624	482	1,628	478	0	2,106	393	690	159	1,242	3,348
H25.4～26.3末 削除数	659	104	197	566	0	763	51	68	9	128	891
H25.4～26.3末 増加数	717	128	383	462	0	845	59	107	0	166	1,011
H25年度末	1,252	398	1,364	286	0	1,650	341	616	159	1,116	2,766

<参考>求人登録件数

区 分	求人登録 総 数	財 団 開 拓 分				ハローワーク から入手分
		県外求人了解分	県外求人開拓分	(イベント分)	小計	
H26年度	1,066	255	145	135	535	531
H25年度	1,055	328	127	237	692	363

- ・県外求人了解分…ハローワーク求人で、財団が企業に了解の上、入手した求人
- ・県外求人開拓分…財団コーディネーターが独自に企業より入手した求人
- ・ハローワーク入手分…ハローワーク求人「Uターン可」で県雇用人材総室経由での入手求人

(2) 提供情報等の充実

平成26年4月から求人情報をメール配信する際、求人ごとに求人対象者の絞り込みを行い、求職者に対して的確な情報を提供。求人情報の区分を学生と一般に分けるとともに、求人票に年齢制限がある場合は、人材バンク登録者の年齢別に配信した。

(3) 県外に進学した学生及び保護者に対する情報提供

- ・定期的に県内企業等の情報を発信した（県商工労働部が年に2回程度）
- ・バンクシステムの周知及び登録勧誘

各大学が県内で開催する保護者会において、IJUターン支援事業の説明及び情報提供を実施した。

平成26年度実績 22校（関東14校、関西8校）の保護者会

(4) 財団ホームページの運営

当財団のホームページにより最新の I J U ターン情報等を随時公開すると共に、携帯端末のスマートフォンの運営により、財団のホームページへのアクセス数増加の促進するなど、広範な情報提供を行った。

<参考>財団ホームページ総アクセス(ページビュー)状況 (スマートフォン運用開始：H25.8.1～)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
H26年度	98,732	103,991	102,628	110,354	107,286	100,653	103,779	93,386	91,391	143,076	122,598	149,275
H25年度	95,771	103,706	99,179	117,159	94,407	79,137	87,058	91,026	94,670	117,271	105,217	100,713
H24年度	83,555	85,023	77,628	102,290	85,866	70,061	76,073	80,415	72,093	98,329	88,175	80,808

(5) 財団のフェイスブック等 SNS の運営

鳥取県出身者をターゲットに、イベント等の広報を効果的に周知し、集客数のアップを図った。

【新】(6) テレビコマーシャルによる当財団の広報

鳥取県内に帰省している学生及び県外の学校に進学している学生の保護者をターゲットに、マスコミ媒体を活用した広報を行い当財団の知名度アップを図るとともに、イベント告知を行った。

〔時期〕 1回目：12月10日～1月13日、2回目：3月20日～31日

2 人材・求人情報の収集・管理・提供等

県内企業を紹介する情報誌「とりぶ」や優良な県内企業を掲載した「企業ガイド」の配布及び新卒求人情報「とりナビ」などにより、県外の大学等進学者や一般求職者に対し、様々な就職関連情報等の提供を行った。

(1) 各種就職関連情報の提供

- ・Web情報誌「とりぶ」により元気な県内企業の紹介をした。
紹介件数：毎月1社(平成26年度 計12社)
- ・財団ホームページの新着情報欄を活用した就職関連情報の発信などを行った。

(2) 企業ガイド2015Web版及びダイジェスト版の作成・配布

県内企業の概要や求人を掲載した企業ガイドWeb版及びダイジェスト版(企業ガイド紹介パンフレット)を作成・配布した。

- ・Web版 358社掲載(平成26年12月26日公開、平成27年3月末更新)

【参考:H25年度実績311社】

- ・ダイジェスト版(企業ガイド紹介パンフレット)
作成部数 3,100部(平成27年1月30日発行)
配布先 一般求職者、県内外の大学、専門学校、県内高校など

(3) とりナビの新卒求人情報提供

県内企業の採用予定情報をホームページに掲載した。(12月1日現在)

- 掲載企業数 162社(25年度：93社)
- 求人数 1,122人(25年度：740人)

(4) 東京、関西各本部及び岡山県・広島県での情報提供

東京・関西の各本部内に設置されている「ふるさと鳥取定住コーナー」や、鳥取銀行岡山支店及び広島支店に設置している「定住情報コーナー」で、I J U ターン希望者等に対し就職関連資料等を配布するとともに、岡山、広島県内の各大学を訪問し、I J U ターン希望者等に対する就職関連情報等の提供を行った。(岡山県20校、広島県13校)

3 無料職業紹介の実施

人材バンクシステムと一体化しながら I J U ターン希望者に無料職業紹介を行った。

(1) 県内3地区に定住促進コーディネーターを配置

県内の各地域に配置している定住促進コーディネーターが、県内企業の求人情報をもとに求人票を入手し、I J U ターン希望者に就職相談等を実施した。

(就職相談件数) … 本所分

区 分	相 談 総 数	来 所		
		来 所	訪 問	電話等
H26年度	2,381	743	20	1,618
H25年度	2,467	646	9	1,821

※電話等で就職に関する相談以外（イベント等の案内など）は集計に含まず

(県内企業相談件数) … 本所分

区 分	相 談 総 数	来 所		
		来 所	訪 問	電話等
H26年度	1,581	116	342	1,123
H25年度	1,734	92	395	1,247

※電話等で就職に関する相談以外（イベント等の案内など）は集計に含まず

(2) 無料職業紹介の実施

人材バンクシステム登録者との就職相談を通じて、希望や適性などが合致する企業の求人に対し無料職業紹介を行った。

(単位：件)

区 分	平成26年度						平成25年度					
	相談 総数	紹介状 発行数	就 職 内定数	不採用	本人 辞退	保留	相談 総数	紹介状 発行数	就 職 内定数	不採用	本人 辞退	保留
本 所	85	55	49	27	5	4	90	62	46	23	9	2
東京本部	67	46	42	20	5	0	63	54	37	16	5	5
関西本部	96	53	69	19	6	2	83	70	41	26	13	4
合 計	248	154	160	66	16	6	236	186	133	65	27	11

II とっとり移住定住支援事業の推進

鳥取県へのI J Uターンを促進するため、移住定住促進事業を県から受託し、鳥取県移住定住サポートセンターを設置するとともに、就職情報をはじめ、移住定住情報等をワンストップで提供し、各種相談を行う中で、鳥取県へのI J Uターンを働きかけた。

また、各種助成事業により、I J Uターンに向けた支援を行った。

1 県外での就職・田舎暮らし等に関する相談対応（県委託事業）

県外情報発信基地として県が設置している東京・関西本部内「ふるさと鳥取定住コーナー」において、首都圏・関西圏のI J Uターン希望者等に対し、定住促進コーディネーターを配置し、求人情報を提供するとともに、就職相談等を実施した。

(1) 鳥取県移住定住サポートセンターの運営

- ・定住促進コーディネーターを財団本部に4名（就職担当1名、移住担当3名）、倉吉及び米子に各1名（就職担当）配置し、就職・移住定住に関わる相談対応や情報提供をワンストップで対応した。

(2) 県外窓口に定住促進コーディネーター（就職担当）を配置

- ・鳥取県東京・関西本部に定住促進コーディネーター（就職担当）を各1名配置し、就職相談に対応するとともに、関西圏の大学の就職担当部署へ鳥取県の就職情報の提供等を行うコーディネーターを関西本部に1名配置した。

(単位：件)

区 分	東 京 本 部				関 西 本 部			
	相 談 総 数	内 訳			相 談 総 数	内 訳		
		来所	訪問	電話等		来所	訪問	電話等
H26年度	745	57	84	604	461	87	135	239
H25年度	439	99	40	300	565	99	161	305

(3) 県外窓口に田舎暮らしコーディネーターを配置

鳥取県東京・関西本部に田舎暮らしコーディネーターを各1名配置し、移住定住・田舎暮らし等の相談に対応した。

(単位：件)

	区分	相談総数	面談		電話等・メール等
			(来所・訪問)	(イベント)	
東京駐在	H26年度	1,046	51	284	711
	H25年度	2,697	48	237	2,412
関西駐在	H26年度	856	104	277	475
	H25年度	1,162	124	297	741

※H26年度分より「電話等・メール等」に相談以外（イベントの案内など）の件数を除外。

	区分	相談総数	移住相談	住宅相談	その他
本所	H26年度	573	351	48	174
	H25年度	832	459	97	276

2 I J Uターン情報の発信

(1) 県内外の就職イベント等の周知広報

インターネットや新聞広告、メール配信等を活用した広報

- ・企業ガイダンス<H27年4-5月：大阪・東京・広島でふるさと島根定住財団と開催>
- ・I J UターンB I G相談会<7月(就職・移住)・1月(移住)に開催>
- ・県内就職フェア<5月・8月・12月・2月に開催> など

県内外イベント等の周知広報

- ・鳥取県I J UターンB I G相談会 i n大阪（平成26年7月6日（日）開催）

掲載紙	掲載面	サイズ等	掲載回数
毎日新聞	朝刊	社会面	半5段 モノクロ 3回 (6/25、7/1、7/3)
		T V面	66×188 モノクロ 1回 (6/29)
産経新聞	朝刊	1面	84×95 カラー 1回 (7/5)
		T V面	100×77 カラー 2回 (6/20、7/3)
	(河内版) (北河内版)	全面	カラー 1回 (6/24)
		全面	カラー 1回 (7/5)
日経新聞	朝刊	半5段	モノクロ 1回 (6/27)
		半2段	モノクロ 2回 (6/30、7/3)

- ・鳥取県I J Uターン大相談会 i n東京（平成26年7月20日（日）開催）

掲載紙	掲載面	サイズ等	掲載回数
毎日新聞	朝刊	社会面	半2段 モノクロ 2回 (7/6、7/15)
	夕刊		半5段 カラー 1回 (7/10)
産経新聞	朝刊	T V面	170×77 カラー 1回 (7/13)
			100×77 カラー 2回 (7/5、7/11)
		電子新聞アプリ広告面	2,032×910PX 1週間
日経新聞	朝刊		半2段 モノクロ 2回 (7/3、7/10)
	夕刊		半2段 モノクロ 1回 (7/17)
朝日新聞	夕刊		半5段 モノクロ 1回 (7/5)

- ・住む×働く×鳥取県 移住フェア i n大阪（平成27年1月24日（日）開催）

掲載紙	掲載面	サイズ等	掲載回数	
産経新聞	朝刊	T V面	170×77 カラー 1回 (1/23)	
			100×77 カラー 2回 (1/11、1/18)	
朝日新聞	朝日ファミリー	1面	全3段 カラー 1回 (1/9)	
		中面	5段記事	カラー 1回 (1/9)
			全3段	カラー 1回 (1/23)

(2) 移住定住関連情報の発信(県委託事業)

- ・とっとり移住定住ポータルサイトによる情報発信を行った。
- ・全国誌等での鳥取県の魅力を年間を通じてPRした。
 - 「いなか暮らしの本」 4月発売号～3月発売号まで年6回掲載
 - 「F a m」 2014年秋号掲載
 - 「のびのび子育て」 特別増刊号(2014年12月、2015年3月)掲載

(3) 財団ホームページの運営

当財団のホームページにより最新のI J Uターン情報等を随時公開すると共に、携帯端末のスマートフォンの運営により、財団のホームページへのアクセス数増加の促進をするなど、広範な情報提供を行った。

(4) 財団のフェイスブック等SNSの運営

鳥取県出身者をターゲットに、イベント等の広報を効果的に周知し、集客数のアップを図った。

3 就職相談会・移住定住相談会等の開催

I J Uターン就職相談会の開催や移住定住相談会等への参加を通じ、鳥取県へのI J Uターンを積極的に働きかけた。また、従来から実施してきた関西圏及び首都圏の大学との情報交換会に加え、企業と中四国の大学等との情報交換会を開催した。

(1) 企業ガイダンスの開催

(公財)ふるさと鳥根定住財団と共同で実施する「とっとり・しまね企業ガイダンス(大阪、東京、広島開催)」は、政府が閣議決定(平成25年6月)した「日本再興戦略」に示された大学生採用選考活動時期(3月1日以降)遵守のため、平成27年4、5月に実施した。

(参考)平成27年度実績

区分	東京会場	大阪会場	広島会場
開催日	平成27年5月23日(土)	平成27年5月17日(日)	平成27年4月18日(土)
場所	東京流通センター	大阪国際会議場	広島基町クレド
参加企業数	47社〔午前〕プレゼン:17社 〔午後〕交流会:11社	78社〔午前〕プレゼン:20社 〔午後〕交流会:10社	66社〔午前〕プレゼン:17社 〔午後〕交流会:12社
参加者数	73人〔午前〕プレゼン:人 〔午後〕交流会:人	190人〔午前〕プレゼン:42人 〔午後〕交流会:29人	135人〔午前〕プレゼン:人 〔午後〕交流会:人
就活バス	—	(岡山発) 9人	(山口発) 人
移住セミナー	(UIターンセミナー) 38人	(UIターンセミナー) 49人	(UIターンセミナー) 12人
前回参加者	99人	211人	182人

(注)参加企業数及び参加者数は鳥取・島根両県の合計数

鳥取県I J UターンBIG相談会(大阪)の実施

<対象者>関西圏に在住する大学生等就職希望者及び田舎暮らし等I J Uターン希望者

開催日	平成26年7月6日(日)
場所	大阪国際会議場(大阪市)
参加企業数	52社
参加市町村・団体数	17市町+9団体
参加者数	128人(127人)

鳥取県I J Uターン大相談会(大阪)の実施

<対象者>関西圏に在住する田舎暮らし等I J Uターン希望者

開催日	平成27年1月24日(土)
場所	難波御堂筋ホール(大阪市)
参加企業数	—
参加市町村・団体数	14市町村+10団体
参加者数	88人

新鳥取県 I J U ターン大相談会（東京）の実施

＜対象者＞ 首都圏に在住する田舎暮らし等 I J U ターン希望者

開催日	平成26年7月20日（日）
場所	東京都立産業貿易センター浜松町館
参加市町村・団体数	10市町+8団体
参加者数	79人

県内企業と大学関係者との就職情報交換会（大阪）の実施

＜対象者＞ 県内企業の役員、人事担当及び関西圏各大学の就職支援担当

区分	開催日	実施場所	参加企業数	参加学校数	参加団体	備考
平成26年度	7月6日	大阪国際会議場	18社	17校		4回生の情報交換
平成25年度	7月9日	ヒルトンプラザウエスト	22社	26校		4回生の情報交換

県内企業と大学関係者との就職情報交換会（鳥取）の実施

＜対象者＞ 県内企業の役員、人事担当及び関東・関西・中四国の各大学の就職支援担当

区分	開催日	実施場所	参加企業数	参加学校数	参加団体	備考
平成26年度	9月24日	米子コンベンションセンター	62社	35校		3回生の情報交換
平成25年度	11月5日	米子コンベンションセンター	40社	33校	1団体	3回生の情報交換

鳥取県への就職準備ゼミ in 大阪の実施

鳥取県への I J U ターンを検討している、主に関西地域の大学の3回生を対象に、県内への就職を成功させた4回生の話を聞き就職活動に役立たせた。

年度	平成26年度
開催日	12月13日（土）
開催場所	龍谷大学大阪梅田キャンパス研修室
参加者数	38人（男性16 女性22人）

（H25 29人）

新鳥取県主催イベントへの協力

イベント名	新とっとりセレクション2014
開催日	平成26年12月20～21日（土・日）
場所	アンテナショップ（新橋）
参加企業数	12社（製造業、IT系企業）
来場者数等	計330名

（4）就職イベントに合わせた「就活バス」の運行

財団が開催する就職イベントに併せて就活バスを運行し、参加者の利便向上と参加促進を図った。

就活バスの運行（大阪発）

＜実施時期＞ とっとり就職フェア5月

区分	米子会場	鳥取会場
運行日	平成26年5月14日（水）	平成26年5月15日（木）
行先	米子コンベンションセンター	鳥取産業体育館
乗車人数	12人	16人

※出発地：JR新大阪

新鳥取県国内便エアサポート支援事業の紹介（東京発）

＜実施時期＞ とっとり就職フェア5月

区分	米子会場	鳥取会場
運行日	平成26年5月14日（水）	平成26年5月15日（木）
行先	米子コンベンションセンター	鳥取産業体育館
乗車人数	2人	2人

※鳥取県交通政策課が実施している鳥取県内の国内航空路線を利用した方を対象にした運賃の支援について紹介し、実際に利用され5月のフェアに参加した人数。

(5) 移住セミナー等の開催

首都圏・関西圏から移住定住希望者を鳥取県内に招致し、鳥取暮らしを体験していただくツアーを開催するとともに、県外から鳥取県へ移住された方から鳥取の魅力等を伝えていただくセミナー等を開催し、鳥取県へのI J Uターンを働きかけた。

- ・体験ツアー 年 4回開催（東京：2回、大阪：2回）
- ・セミナー 年 8回開催（東京：4回、大阪：4回）
- ・ナイター相談会 年 13回開催（東京：7回、大阪：6回）
- ・出張相談会 年 8回開催（東京：4回、大阪：4回）

①鳥取暮らし体験ツアーの実施状況

東京、大阪に駐在する「田舎暮らしコーディネーター」のネットワークを活用し、鳥取県への移住定住を希望・検討していただく機会とする「田舎暮らし等体験ツアー」を誘致するとともに、具体的な体験を通じて、鳥取田舎暮らしをより具体的に進めていく契機とする。（大阪2回、東京2回）

【大阪】

イベント名	①関西の方、いらっしゃ〜い！ “とっとり”暮らし体験ツアー（鳥取東部）	②鳥取“どまんなか”体験ツアー （鳥取中部）
開催日	平成26年8月2～3日（土・日）	平成26年11月15～16日（土・日）
場所	八頭町、若桜町、鳥取市	倉吉市、北栄町、琴浦町
協力団体	八頭町、若桜町、鳥取市	倉吉市、北栄町、琴浦町
参加者数	5組19名	8組12名

（参考）H25年度 3回44名

【東京】

イベント名	①羽田発“とっとり”子育て環境体験ツアー （鳥取東部）	②羽田発 秋の“とっとり”体験ツアー（鳥取西部）
開催日	平成26年6月7～8日（土・日）	平成26年10月25～26日（土・日）
場所	岩美町、若桜町、鳥取市	米子市、大山町
協力団体	岩美町、若桜町、鳥取市	米子市、大山町、築き会（大山町移住交流プラザセンター） （鳥取県西部総合事務所地域振興局）
参加者数	7組18名	8組21名

（参考）平成25年度 2回19組47名

②鳥取来楽暮カフェ（移住定住セミナー）の実施状況

田舎暮らしに関心のある首都圏、関西圏在住の移住定住希望者を対象に、移住に関する様々な疑問・不安を解消することを目的に実施。

鳥取県への移住定住を促進するための、カフェのように気軽にくつろいだ時間を過ごしていただけるセミナー（大阪4回、東京4回）を実施。

また、出張相談会（大阪4回、東京4回）や夜間相談会（大阪6回、東京7回）を実施。

【大阪】

タイトル	①田舎で子育てしよう！ ～いなか暮らしセミナー 鳥取編～	②とっとり暮らしセミナー
開催日	平成26年5月31日（土）	平成26年7月6日（日）
場所	大阪ふるさと暮らし情報センター （シティプラザ大阪2F「彩の間」）	大阪国際会議場（BIG相談会併設）
協力団体	NPO法人ふるさと回帰支援センター	15市町他2
参加者数	10名	25名

タイトル	③鳥取県であなたの明日の農業を	④とっとり暮らしセミナー
開催日	平成26年10月18日(土)	平成27年1月24日(土)
場所	大阪ふるさと暮らし情報センター (シティプラザ大阪2F「朗の間」)	難波御堂筋ホール (BIG相談会併設)
協力団体	(公財)鳥取県農業農村担い手育成機構	13市町他2
参加者数	10名	9名

タイトル	鳥取移住定住出張相談会			
開催日	平成26年4月12日(土)	平成26年6月21日(土)	平成26年9月13日(土)	平成27年2月14日(土)
場所	大阪ふるさと暮らし情報センター (シティプラザ大阪 1F)			
参加者数	4件	5件	6件	11件

タイトル	平日ナイター相談会					
開催日	平成26年 5月13日(火)	7月15日(火)	10月14日(火)	11月11日(火)	平成27年 1月13日(火)	3月17日(火)
場所	鳥取県関西本部交流室					
参加者数	4件	7件	2件	5件	0件	3件

【東京】

タイトル	①のびのび子育て鳥取県 ～素晴らしい鳥取の子育て環境～	②とっとり暮らしセミナー
開催日	平成26年5月25日(土)	平成26年7月20日(日)
場所	ふるさと回帰支援センター(東京交通会館6F)	東京都立産業貿易センター浜松町館 (大相談会併設)
協力団体	森のようちえん、鳥取県	10市町他2
参加者数	18名	11名

タイトル	③～とっとり暮らし～ 子育て&仕事編	④「いなか暮らしの本×鳥取県」 コラボセミナー
開催日	平成26年9月13日(土)	平成26年11月22日(土)
場所	ふるさと回帰支援センター(東京交通会館6F)	TOWN DESIGN CAFE (表参道)
協力団体	NPO法人ふるさと回帰支援センター	宝島社「いなか暮らしの本」
参加者数	10名	15名

タイトル	鳥取移住定住出張相談会			
開催日	平成26年6月22日(土)	11月8日(土)	12月13日(土)	平成27年2月14日(土)
場所	アンテナショップ(新橋)			
参加者数	5件	5件	1件	7件

タイトル	平日ナイター相談会						
開催日	平成26年 6月12日 (木)	7月10日 (木)	11月6日 (木)	12月11日 (木)	平成27年 1月8日 (木)	2月12日 (木)	3月12日 (木)
場所	アンテナショップ(新橋)						
参加者数	2件	2件	3件	3件	1件	2件	6件

- (6) 新・農業人フェア(全国農業会議所主催)、ふるさと回帰フェア(ふるさと回帰センター主催)などの移住定住イベントへの参加
主に関西圏や首都圏で行われている移住相談会に参加し、鳥取県の魅力等をアピールする中で鳥取県へのI J Uターンを働きかけた。

・参加回数 年9回

①新・農業人フェア（大阪）への参加

開催日	平成26年10月4日（土）
場所	大阪マーチャンダイズマート
参加団体数	移住定住サポートセンター他2
相談件数	計48件

②新・農業人フェア（東京）への参加

開催日	平成26年9月20日（土）
場所	池袋サンシャインシティ
参加団体数	移住定住サポートセンター他2
相談件数	計28件

③ふるさと回帰フェア（東京・大阪）への参加

開催日	平成26年9月21日（日）	平成26年10月25日（土）
場所	東京国際フォーラム	シティプラザ大阪
参加団体数	移住定住サポートセンター他4	移住定住サポートセンター他1
相談件数	計34件	計20件

④その他移住定住イベントへの参加

○朝日U・Iターン相談会（大阪）

開催日	平成26年9月7日（日）
場所	ヒルトンプラザビルウエスト
参加団体数	移住定住サポートセンター他3
相談件数	計51件（39件）

○もうひとつのふるさと探しフェア（大阪）

開催日	平成26年11月8日（土）
場所	難波御堂筋ホール
参加団体数	移住定住サポートセンター他3
相談件数	計39件（29件）

（注）中・四国9県で合同開催

○JOIN移住・交流フェア（東京）

開催日	平成27年1月18日（日）
場所	東京ビックサイト
参加団体数	移住定住サポートセンター他3
相談件数	計75件（14件）

新⑤鳥取県主催イベントへの協力

イベント名	新 とうきょうの真ん中で‘地方暮らし’を考える～とつとりの場合～（東京）（首都圏PRイベント）	新 TURNS×鳥取県地方暮らしフェア in とつとり・おかやま新橋館（東京）
開催日	平成26年10月18～19日（土・日）	平成27年1月31日（土）
場所	アーツ千代田3331	アンテナショップ（新橋）
運営主体	鳥の劇場	第一プロGRESS「TURNS」
来場者数等	計702名	計77件

4 IJUターン就職に向けた各種助成

(1) IJUターン就職者への住居移転費用等の助成

IJUターン就職の円滑な推進を図るため、IJUターン者等を採用し、住居等の移転費用を支給した事業主に対し、当該費用を助成した。

区 分	平成26年度	平成25年度
助成件数	24件	38件

(2) 就職相談会等等参加企業への交通費の助成

県外で開催する就職相談面接会等に県内企業が参加しやすい環境を整備するため、交通費の一部を助成した。(単位：社)

区 分	平成26年度	平成25年度
鳥取県IJUターンBIG相談会【大阪・7月】	50	36
鳥取県IJUターンBIG相談会【大阪・2月】	—	42
とっとり企業ガイダンス【広島会場・1月】	—	35
とっとり企業ガイダンス【東京会場・1月】	—	20
とっとり企業ガイダンス【大阪会場・12月】	—	39
企業・大学関係者就職情報交換会【大阪・7月】	※(13)	21
企業・大学関係者就職情報交換会【大阪・11月】	—	—
大学内企業ガイダンス【龍谷大学・5月】	—	—
中国五県IJUターン合同就職面接会【大阪・10月】	—	—
ミニ企業ガイダンス【東京・12月】	—	—
合 計	50	193

H26年度は、倫理憲章の見直しにより学生の就職活動時期が大幅に変更になったことで、年度内のイベント開催が減少。

※7月の大阪での情報交換会13社は、BIG相談会と同時開催のため企業数50社に含まれる。

(3) 企業見学会参加者への交通費の助成

IJUターン就職の円滑な推進を図るため、企業見学会参加者に対し居住地から県内企業までの往復交通費の2分の1を助成した。

区 分	平成26年度	平成25年度
助成件数	21件	13件

III 若年者地域連携事業の推進（国受託事業）

鳥取及び米子の各若者仕事ぶらざを拠点に、若年者の就職支援のための各種事業を実施した。

☆ 若者仕事ぶらざ利用状況

以下の利用者数については、各若者仕事ぶらざの利用者数と当財団が実施した土曜セミナーの参加者数を合計したものである。

○とっとり若者仕事ぶらざ

(単位：延人)

区分	利用者総数	年 齢 別			就 業 形 態 別					
		25歳未満	30歳未満	45歳未満	無 職		在 職		学生生徒	
					離職	未就業	常用	アルバイト	大学等	中高生
26年度	16,967	8,021	4,148	4,798	8,223	1,184	1,801	4,085	1,414	260
25年度	18,733	9,473	4,593	4,667	9,534	1,688	1,567	4,213	1,322	409

区 分	利用者総数	利用回数別		就職者総数
		新 規	2 回 以 上	
26年度	16,967	1,670	15,297	1,576
25年度	18,733	1,738	16,995	1,723

○よなご若者仕事ぶらざ

(単位：延人)

区分	利用者 総数	年 齢 別			就 業 形 態 別					
		25歳 未 満	30歳 未 満	45歳 未 満	無 職		在 職		学生生徒	
					離 職	未就業	常用	アルバイト	大学等	中高生
26年度	25,785	7,287	6,224	12,274	15,711	846	2,611	5,872	602	143
25年度	23,319	6,907	5,445	10,967	14,425	839	2,066	5,012	827	150

区 分	利用者総数	利用回数別		就職者総数
		新 規	2回以上	
26年度	25,785	3,253	22,532	1,277
25年度	23,319	3,172	20,147	1,451

1 周知広報事業

県内企業の事業主を対象に新規高卒者の採用拡大を働きかけた。
また、若年求職者を対象に就職や職業に関する情報をインターネットで提供した。

(1) 新規高等学校卒業予定者の採用拡大のための周知広報等

- ・新規高卒者の採用拡大のための広報啓発
平成26年6月30日(月) 日本海新聞に広告掲載(全5段)
- ・若者応援企業宣言事業の周知
平成27年3月2日(月) 日本海新聞に広告掲載(全5段)

(2) インターネットによる普及広報

- ・土曜セミナーなど就職関連情報をメールマガジンにより情報提供
- ・インターネットによる就職相談の受付

区 分	アクセス数	メルマガ登録者数	ネット相談件数
平成26年度	15,489件	280人	17人
平成25年度	14,894件	277人	14人

2 企業説明会等の開催

大学等の新規卒業予定者、一般求職者及び卒業後未就職者に対し、多くの県内企業と面談できる就職フェアを実施した。

また、新規高卒者に対し、県内企業が会社概要や業務内容等を説明する事業所説明会及び就職面接会を実施した。

(1) 就職フェア(8月)の実施(東西の2会場)

(合同企業説明会)

区 分	開 催 日	参加企業数	参加求職者数	備 考
平成26年度	平成26年8月20. 21日	208社	470人	東西部会場で各1回実施
平成25年度	平成25年8月22. 23. 27日	181社	418人	東中西部会場で各1回実施

(企業プレゼンテーション)

区 分	開 催 日	参加企業数	参加求職者数	備 考
平成26年度	平成26年8月20. 21日	26社	109人	東西部会場で各1回実施
平成25年度	平成24年8月22. 23. 27日	33社	143人	東中西部会場で各1回実施

(2) 新規高卒求人事業所説明会の実施（東中西の3会場）

区分	開催日	参加企業数	参加生徒数
平成26年度	平成26年8月6～8日	97社	695人
平成25年度	平成25年7月31日、8月1、6日	69社	623人

(3) 新規高等学校卒業予定者就職面接会の実施（東中西の3会場）

区分	開催日	参加企業数	参加生徒数
平成26年度	平成26年11月5、13、14日	67社	58人
平成25年度	平成25年11月7、12、13日	63社	104人

3 雇用対策関連セミナーの開催

高校生の就職内定者等を対象に、社会人としての心構えを再認識させることにより、早期離職を防止することを目的とした研修を実施した。

また、若手社員や企業の人事管理担当者を対象に、双方の認識のずれを解消し早期離職防止など職場定着を図ることを目的とした研修を実施した。

さらに、一般求職者やフリーター等を対象に、正規雇用に向けた研修を実施した。

(1) 高校生就職内定者のための就職セミナーの実施（東中西の3会場）

区分	開催日	参加者数
平成26年度	平成27年1月14～16日	466人
平成25年度	平成26年1月15～17日	572人

(2) 若年労働者の職場定着促進セミナーの実施

①若手社員セミナーの実施（東中西の6会場）

区分	開催日	参加者数	備考
平成26年度	平成26年9月17～19日、 9月30日～10月2日	198人	東中西部会場で各2回実施
平成25年度	平成25年9月26、27日、 10月2～4日	178人	東西部会場で各2回、 中部会場で1回実施

②人事管理者セミナーの実施（東中西の3会場）

区分	開催日	参加者数
平成26年度	平成26年10月15～17日	174人
平成25年度	平成25年10月22～24日	132人

(3) 土曜セミナーの実施（とっとり・よなごぷらざ）

区分	開催回数	参加者数
平成26年度	48回	266人
平成25年度	46回	321人

IV 緊急地域共同就職支援（一体的実施）事業の推進（国受託事業）

くらし若者仕事ぶらざを拠点に、若年者等の就職支援のための各種事業を実施した。

☆くらし若者仕事ぶらざ利用状況

以下の利用者数については、くらし若者仕事ぶらざの利用者数と当財団の実施した土曜セミナーの参加者数を合計したものである。

(単位：延人)

区分	利用者総数	年齢別			就業形態別					
		25歳未満	30歳未満	45歳未満	無職		在職		学生生徒	
					離職	未就業	常用	アルバイト	大学等	中高生
26年度	7,314	1,976	1,524	3,814	3,808	446	856	2,000	131	73
25年度	7,633	2,052	1,467	4,114	4,556	229	731	1,824	184	109

区分	利用者総数	利用回数別		就職者総数
		新規	2回以上	
26年度	7,314	883	6,431	811
25年度	7,633	933	6,700	694

1 定着支援

くらし若者仕事ぶらざを通じて就職した者等の早期離職を防止するため、職場等を訪問し、面談・相談に応じながら職場定着を図るとともに、求人情報の収集等も併せて行った。また、新規採用者を対象に、早期離職防止を目的とした研修を実施した。

(1) 職場訪問等による面談・相談、求人情報収集の実施

区分	訪問回数	面談者数
平成26年度	35回	35人
平成25年度	54回	56人

(2) 新社会人フォローアップセミナーの実施（東中西の6会場）

区分	開催日	参加者数	備考
平成26年度	平成26年7月15～17、23～25日	160人	東中西部会場で各2回実施
平成25年度	平成25年7月17～19日	143人	東中西部会場で各1回実施

2 土曜セミナー

若年求職者を対象に、職業意識の高揚や面接の受け方、応募書類の書き方などの実務的講習を行った。

また、1名单位でも面接練習を実施した。

(1) 土曜セミナーの実施（くらしぶらざ）

区分	開催回数	参加者数
平成26年度	24回	114人
平成25年度	24回	95人

(2) 面接練習（平日）の実施（パープルタウン文化教室等）

区分	開催回数	参加者数
平成26年度	15回	15人
平成25年度	10回	10人

3 就職フェア（県内）の開催

大学等の新規卒業予定者、一般求職者及び卒業後未就職者に対し、多くの県内企業と面談できる就職フェアを実施した。

(1) 就職フェアの開催（5月）の実施（東中西の3会場） （合同企業説明会）

区分	開催日	参加企業数	参加求職者数
平成26年度	平成26年5月14～16日	272社	607人
平成25年度	平成25年5月15～17日	208社	633人

（フェア直前対策セミナー）

区分	開催日	参加求職者数
平成26年度	平成26年5月14～16日	153人
平成25年度	平成24年5月15～17日	178人

新 (2) 就職フェア（12月）の実施（東西の2会場）

区分	開催日	参加企業数	参加求職者数	備考
平成26年度	平成26年12月2、4日	194社	281人	東西部会場で各1回実施

(3) 就職フェア（2月）の実施（東西の2会場）

区分	開催日	参加企業数	参加求職者数	備考
平成26年度	平成27年2月4、5日	169社	239人	東西部会場で各1回実施
平成25年度	平成25年2月4～6日	163社	225人	東中西部会場で各1回実施

V 財団法人の運営

1 理事会の開催

- ①第14回理事会（平成26年5月30日）
事業報告の承認、収支決算の承認、補正予算、規程の一部改正
第10回評議員会の招集
- ②第15回理事会（平成26年10月29日）
事業実施状況の報告、第11回評議員会の招集
- ③第16回理事会（平成27年3月3日）
事業計画の承認、収支予算の承認、地域雇用環境整備基金の一部処分について、
第12回評議員会の招集

2 評議員会の開催

- ①第10回評議員会（平成26年6月17日）
事業報告の認定、収支決算の認定、役員を選任
- ②第11回評議員会（平成26年11月7日）
事業実施状況の報告
- ③第12回評議員会（平成27年3月24日）
定款の変更、理事の報酬額の変更、事業計画の報告、収支予算の報告